



# 東京薬科大学新聞

Tokyo University of Pharmacy and Life Science NEWS

発行・東京薬科大学新聞会

責任者・長本 太郎 編集・大串 明子 中村 希恵

〒192-0392 東京都八王子市堀之内 1432-1 TEL 0426-76-6679

2003年6月号

(平成15年6月5日発行)

第 2 3 6 号

## 今月の内容

アーリーエクスポージャー 二面

P-E C O ハングリーなボランティア達 三面

## マラソン大会結果報告

体育部門主催によるマラソン大会が、五月十日に行われた。日は天気にも恵まれ、絶好のマラソン日和となった。

マラソン大会の参加者は、例年通り体育会に所属している者が多かったが、今年は東薬祭スタッフの参加が目立った。部活で走る者、ランドセルを背負って走る者、仮装して走る者など様々だった。

順位は、一年男子、女子、一般男子、女子の四組別で決定された。結果



二年男子 児山幸平(陸上) 松 遠山泰崇(陸上) 狭  
田中優志(陸上)  
一般男子

## 平成十六年度より薬学部改変

薬学部の六年制がささやかれて久しいが、現在のところ、来年の国会を通過し次第、正式に始動することが見込まれている。今年度の東薬新聞では、それに関連した平成16年度からのカリキュラム、授業時間、学部編成等学内の変革を学生の皆さんに、徐々に情報公開していこうと思う。

五月現在の進行状況について、林薬学部長からお話を伺った。

「現段階では、『東薬会会報のとうやく(2003年1月発行 第366号)』に書いた以上に、明言できることはありませんが、現在日本薬学会の作成したモデルコアカリキュラムをもとに、本学独自のカリキュラムを作成し、具体的な時間割表の作成作業を行っています。授業時間に関しては、薬学部は90分授業から70分授業にすることを決めています。生命科学部が薬学部に合わせて、70分授業にするかについては、工藤生命科学部長から『前向きで検討しているが、もう少し時間をかけて討論したい』との回答を受けています。」

今後新体制の詳細が明らかになり次第、随時掲載していく予定である。

間将吾(硬式庭球) 濱の橋本義國さんにお話を伺った。  
二年女子 田 縣美佳(バスケット) 田中櫻(バレエ) 松川祥子(ラクロス)  
二年男子 石田美帆(陸上) 魚崎知美(硬式庭球) 望月麻美(薬祭)  
また、研究室所属生や教職員の参加も見られた。  
結果は以下の通り  
〔研究室男子〕飯島秀一郎 上柳政雄 山口博史  
〔研究室女子〕大内聡子 鈴木千絵美 山下美帆  
〔教職員〕 田村和広 東浦康友 須藤文比古  
ここで、今回のマラソン大会を成功に導いた平成十五年・体育部門長

## 校内全面禁煙が実施されて

### 喫煙所で喫煙を

先月一日に、健康増進法が施行されたことをご存知だろうか。これは国民の健康づくり、疾病予防をさらに積極的に推進するためのものである。この「健康増進法」には学校、病院、劇場、展示場、百貨店、飲食店などの、多くの人が集まる場所の管理者に受動喫煙を防止する努力を求める内容が盛り込まれている。これを受けて、小田島豊、京王線などの私鉄の一部ではホームでの全面禁煙が実施された。本学でも今年度4月から、校舎内全面禁煙が実施され、建物内に設置されていた灰皿はすべて撤去されて、新たに屋外に六ヶ所の喫煙所が設けられた。このことにより、校舎内で喫煙する人はいなくなったようである。しかし、一部の生徒が談話室など、厚生棟内部で喫煙をする姿も見受けられる。また、灰皿が少なくなったためか、吸殻のポイ捨てが目立ち、学生

## 今月の花 アカバナムシヨケギク



今回取り上げる花は薬草園の「アカバナムシヨケギク」草丈約60cm、キク科の赤い花で、丈夫で育てやすい多年草だが高温多湿の環境にやや弱い。また花にピレトリンという殺虫成分を含み、それを粉末にして殺虫剤に用いた。そのため生薬名で除虫菊とも呼ばれている。

開花時期が5~7月の今、見ごろであるこの赤い花を見に薬草園を訪ねてみてはいかがだろうか？



サポートセンターでも問題になっている。ポイ捨ては景観を損なうだけでなく、緑に囲まれた本校では山火事を引き起こす可能性もある。ぜひ喫煙マナーを守り、喫煙所での喫煙をお願いしたい。また、五月三十一日はWHOの定める世界禁煙デーである。これに伴いWHOは「他人の煙が命を削る。受動喫煙をなくせ」という標語を打ち出している。世界禁煙デーを機に喫煙数を減らすなど、禁煙を志してみたいかがだろう。

自分の未来を考えると不安でたまらなくなる。見えない所には近付きたくない、先のことば深く考えたくない。ただ漠然とした理想が自分の奥のほうで揺らめいているだけで、その日暮しの毎日が淡々と流れていへ。

過ぎたことば思い出したり後悔したり出来るけれど、これからのことは自分で創っていくかなければ何も残らない。今すぐ何かアクションを起こさなければ、未来を見据えながらも、今その時を噛み締めて生きていきたい。

(編)



# P-ECCO ハンタグリーンなボランティア達

東薬におけるサークルの認知度は決して高くはない。サークルは部活や同好会のように大々的な勧誘をやっておらず、また、部門コンパ等の交流会も存在しないからだ。今年で大学三年目となる筆者でも、恥ずかしながら数える程度の団体しか知らない。しかし、これらのサークルはどれも魅力的な団体であり、前回紹介した「AS I A T O」然り、その精力的な活動ぶりは各部活に引けを取らない。今回は地球にやさしいサークル「P・ECCO(ペコ)」を紹介しよう。

「ボランティア」という活動は、子供たちと成し遂げた。チラシを見て知っている学生も多いたろう。イラク戦争の犠牲者のための募金活動だ。

「先日は皆様のご協力をいただき、大変意義あるものになりました。今回の募金は、ユニセフ主催のイラク緊急募金というもので、集まったお金はすべてユニセフへ送らせて頂きます。ペコとして募金活動を行うのは初めてのことで、戸惑った部分も多々ありましたが、募金箱設置場所の提供など、学校側の協力もあってよい成果をおさめることができました。今後もこのような機会を紹介していきたいと思っています。」

P・ECCOは毎週水曜日、教育二号館の二階、コロキウム室(5)にて部会を行っている。メンバーは随時集まっているので、興味がある人は訪ねてみよう。特に何にも所属していない人や、何かやりたいけど部活はちょっと...という人。ボランティア活動に精を出してはいかがだろうか。

「ボランティア」という活動は、子供たちと成し遂げた。チラシを見て知っている学生も多いたろう。イラク戦争の犠牲者のための募金活動だ。

「先日は皆様のご協力をいただき、大変意義あるものになりました。今回の募金は、ユニセフ主催のイラク緊急募金というもので、集まったお金はすべてユニセフへ送らせて頂きます。ペコとして募金活動を行うのは初めてのことで、戸惑った部分も多々ありましたが、募金箱設置場所の提供など、学校側の協力もあってよい成果をおさめることができました。今後もこのような機会を紹介していきたいと思っています。」

P・ECCOは毎週水曜日、教育二号館の二階、コロキウム室(5)にて部会を行っている。メンバーは随時集まっているので、興味がある人は訪ねてみよう。特に何にも所属していない人や、何かやりたいけど部活はちょっと...という人。ボランティア活動に精を出してはいかがだろうか。

「ボランティア」という活動は、子供たちと成し遂げた。チラシを見て知っている学生も多いたろう。イラク戦争の犠牲者のための募金活動だ。

「先日は皆様のご協力をいただき、大変意義あるものになりました。今回の募金は、ユニセフ主催のイラク緊急募金というもので、集まったお金はすべてユニセフへ送らせて頂きます。ペコとして募金活動を行うのは初めてのことで、戸惑った部分も多々ありましたが、募金箱設置場所の提供など、学校側の協力もあってよい成果をおさめることができました。今後もこのような機会を紹介していきたいと思っています。」

P・ECCOは毎週水曜日、教育二号館の二階、コロキウム室(5)にて部会を行っている。メンバーは随時集まっているので、興味がある人は訪ねてみよう。特に何にも所属していない人や、何かやりたいけど部活はちょっと...という人。ボランティア活動に精を出してはいかがだろうか。

「ボランティア」という活動は、子供たちと成し遂げた。チラシを見て知っている学生も多いたろう。イラク戦争の犠牲者のための募金活動だ。

「先日は皆様のご協力をいただき、大変意義あるものになりました。今回の募金は、ユニセフ主催のイラク緊急募金というもので、集まったお金はすべてユニセフへ送らせて頂きます。ペコとして募金活動を行うのは初めてのことで、戸惑った部分も多々ありましたが、募金箱設置場所の提供など、学校側の協力もあってよい成果をおさめることができました。今後もこのような機会を紹介していきたいと思っています。」

P・ECCOは毎週水曜日、教育二号館の二階、コロキウム室(5)にて部会を行っている。メンバーは随時集まっているので、興味がある人は訪ねてみよう。特に何にも所属していない人や、何かやりたいけど部活はちょっと...という人。ボランティア活動に精を出してはいかがだろうか。

「ボランティア」という活動は、子供たちと成し遂げた。チラシを見て知っている学生も多いたろう。イラク戦争の犠牲者のための募金活動だ。

「先日は皆様のご協力をいただき、大変意義あるものになりました。今回の募金は、ユニセフ主催のイラク緊急募金というもので、集まったお金はすべてユニセフへ送らせて頂きます。ペコとして募金活動を行うのは初めてのことで、戸惑った部分も多々ありましたが、募金箱設置場所の提供など、学校側の協力もあってよい成果をおさめることができました。今後もこのような機会を紹介していきたいと思っています。」

P・ECCOは毎週水曜日、教育二号館の二階、コロキウム室(5)にて部会を行っている。メンバーは随時集まっているので、興味がある人は訪ねてみよう。特に何にも所属していない人や、何かやりたいけど部活はちょっと...という人。ボランティア活動に精を出してはいかがだろうか。



## 東薬閑話

～講義室の席取り～

## OBが語る 今の東薬生に求められるもの

先日、昭和三十四〜八の委員会の人と議論する年まで本学に在籍し、新聞会会長を務めていた長坂教授に当時の新聞会の様子や今の大学に対する意見を伺った。紙面の都合上すべてを掲載できないが、その一部を掲載したいと思う。

「当時の新聞製作は大変でしたか？」

「発行回数は、今と同じ六回でしたが、寂しいことに会員が三人しかいませんでした。でも、薬学の中で、新聞製作という文科系の仕事をしていたせいもあり、友人や他

「委員会の人と議論する。また、特に生命科学部については、薬学で経験を積むには必要であると考えます。知力というのは、単に物事を知っている力ではなく、状況判断をする力です。この三つは社会に出た時必要になりますから学生のうちに十分養って下さい。」

「後輩に対するメッセージをお願いします。」

「私が学生の時は、『挨拶をする』『ボランティアに参加する』『知的能力を養う』ことを勧めました。そのことは今の学生に対しても変わりません。挨拶というのは生活の基本ですし、特に

「委員会の人と議論する。また、特に生命科学部については、薬学で経験を積むには必要であると考えます。知力というのは、単に物事を知っている力ではなく、状況判断をする力です。この三つは社会に出た時必要になりますから学生のうちに十分養って下さい。」

「後輩に対するメッセージをお願いします。」

「私が学生の時は、『挨拶をする』『ボランティアに参加する』『知的能力を養う』ことを勧めました。そのことは今の学生に対しても変わりません。挨拶というのは生活の基本ですし、特に

「委員会の人と議論する。また、特に生命科学部については、薬学で経験を積むには必要であると考えます。知力というのは、単に物事を知っている力ではなく、状況判断をする力です。この三つは社会に出た時必要になりますから学生のうちに十分養って下さい。」

「後輩に対するメッセージをお願いします。」

「私が学生の時は、『挨拶をする』『ボランティアに参加する』『知的能力を養う』ことを勧めました。そのことは今の学生に対しても変わりません。挨拶というのは生活の基本ですし、特に

真面目に聞きたい人が多数なので喋るならどっかよそ行ってください。

(廊下に出て喋ってね！)

東薬会ホームページで本紙バックナンバーをご覧いただけます。

⇒ <http://www.touyakukai.com/>

